

Kobe Asahi Hospital

医療法人社団秀英会

神戸朝日病院

専門診療 × 地域医療

一人ひとりの患者様の人生に真摯にかかわり、それぞれの患者様の思いや生活環境にしっかり向き合いながら、「治し支える医療」を目指します。



当院の診療情報・トピックス等をご案内します

QRよりアクセスできますのでご確認ください



当院HP



外来体制表



Facebook



Instagram

診療科

- ・内科
- ・循環器内科
- ・脳神経内科
- ・消化器外科
- ・リハビリテーション科
- ・消化器内科
- ・呼吸器内科
- ・糖尿病内科
- ・整形外科
- ・肝臓内科
- ・腎臓内科(人工透析)
- ・外科
- ・放射線科

認定施設

- 二次救急指定
- 兵庫県肝疾患専門医療機関
- 日本肝臓学会認定施設
- 日本消化器病学会認定施設
- 日本消化器内視鏡学会認定施設
- 臨床研修指定 (神戸大協力型)
- 日本医療薬学会認定薬剤師研修施設
- 日本医療薬学会薬物療法専門薬剤師研修施設
- 日本臨床栄養代謝学会NST稼働認定施設
- 日本栄養療法推進協議会NST稼働認定施設
- 日本IVR学会専門医修練認定施設
- 神戸市立医療センター中央市民病院
内科専門研修プログラム特別連携施設
- 日本外科学会外科専門医制度関連施設

交通のご案内

〒653-0801 神戸市長田区房王寺町3丁目5-25
代表電話：(078)612-5151
神戸電鉄「長田駅」より徒歩5分
神戸市営バス ③・⑥・⑪・④⑩・⑫「房王寺町5丁目」
バス停より徒歩5分

愛と健康の
kakehashi
か け は し

専門診療

肝炎（B型・C型）・脂肪肝・肝硬変・肝癌

兵庫県肝疾患専門医療機関としてウイルス性肝炎・脂肪肝・アルコール性肝障害・自己免疫性肝障害から肝不全（急性/慢性）・肝硬変・肝癌まで、幅広い肝疾患の診断と治療を行っています。特にC型肝炎については、経口薬により副作用も少なく短期間で完治が期待できます。血液検査でALT値が30以上の方*、または肝機能に不安をお持ちの方はご相談ください。

※日本肝臓学会推奨



専門医が行う内視鏡とIVR治療

おなかの痛み・胸やけ・血便などの症状がある時や、健診で便潜血陽性時、ピロリ菌チェックや大腸ポリープ切除も含めて、上下部内視鏡検査・治療すべて対応可能です。また胆石、総胆管結石処置も行っています。

また、IVR治療では各種臓器の生検、膿瘍ドレナージ、肝臓癌に対するラジオ波/マイクロ波焼灼術・カテーテル塞栓術、ポート留置、透析シャント拡張術など他分野にわたり幅広く対応いたします。



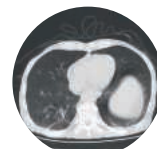
循環器専門医による検査と治療

心電図、心エコー、ホルター心電図、心臓CT等の検査を行っており、心不全や、心房細動などの不整脈、大動脈弁狭窄症などの心臓弁膜症、狭心症など循環器内科領域の診断と治療を行っています。徐脈性不整脈に対するペースメーカー植え込み術も実施しており、術後の定期的なデバイスチェックも行っています。



呼吸器内科専門医による検査と治療

気管支や肺など呼吸にかかわる臓器全般を診療いたします。肺の影や無呼吸など健診で指摘された異常だけでなく、咳や痰、息切れなどの症状について診断と治療を行います。また、入院の上、呼吸リハビリテーションの行うこともできます。



肺CT画像



腎臓内科・人工透析

腎臓内科/透析専門医による一人一人の病態に応じた慢性腎不全・透析治療を実施しています。腎疾患の原因を特定し、生活習慣の改善や薬物療法を通じて適切な治療に取り組んでいます。また、透析患者様の通院のご負担を軽減するため、車いすをご利用の方を含む透析患者様を対象に、無料送迎サービスを提供しています。

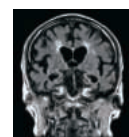


脳神経内科専門医による検査と治療

ものの忘れ、手足に力が入りにくい、頭痛がするといった症状がある時、頭部CT・MRI検査で認知症や脳梗塞などの病気をみつけることができます。また、めまいやふらつき、しびれ、けいれんなどの神経症状についても詳しく診察いたします。早期発見・早期治療により、症状の進行を抑制し、患者様の生活の質の向上を目指します。



※VSRADとはMRI装置で得られた脳画像情報をコンピュータ処理して診断支援情報を提供するもので、早期アルツハイマー型認知症の診断をサポートしてくれます。



VSRAD診断画像



外科手術

胆嚢結石症、急性虫垂炎、鼠径ヘルニアなどの良性疾患から胃癌・結腸癌などの悪性疾患まで、患者様のニーズに合わせて手術を行います。腹腔鏡手術による低侵襲治療を積極的に取り入れることにより、跡が小さく痛みも軽減されるため、高齢者などの体力低下した患者様の負担軽減と早期回復が実現できます。



整形外科

骨折や脱臼などの外傷から変形性関節症、腰痛症などの慢性疾患まで、幅広い運動器疾患に対応いたします。外傷から慢性疾患、手術、リハビリテーションまで切れ目のない、一人ひとりに最適な整形外科診療を提供し、患者様の機能回復と日常生活への早期復帰をサポートします。



地域医療

地域のかかりつけ機能・在宅療養支援病院

どんな症状でも、また、健診で異常を指摘された場合(肝機能障害、血尿、血便など)、健康について気になることがある場合にも、いつでもご受診ください。患者さんのニーズに幅広く対応し、地域の皆様に安心していただけますように診療させていただきます。また、インフルエンザ/コロナも含めたワクチン接種も随時行っております。
一般病棟/地域包括ケア病棟を活用し、通常の入院診療に加えて、レスパイト(在宅介護サポート)入院や緩和ケア対応、在宅療養患者様の褥瘡や急変時の入院もご相談ください。



地域ネットワーク

神戸朝日病院は、神戸市の地域医療構想に基づき、急性期から地域包括ケアまでの病床機能(一般急性期病棟76床、地域包括ケア病棟58床)を備え、疾患の治療にとどまらず、**患者様の人生や暮らしに寄り添う「治し支える医療」**を展開しています。

当院は、専門診療と地域医療を矛盾なく融合させて提供する医療機関として、神戸中央市民病院、神戸大学、西市民病院などの高次医療機関との連携を深める一方で、地域のクリニック、訪問診療・訪問看護、介護・福祉施設、行政とのつながりも大切にし、患者様一人ひとりにとって最善の支援が切れ目なく届くよう努めています。

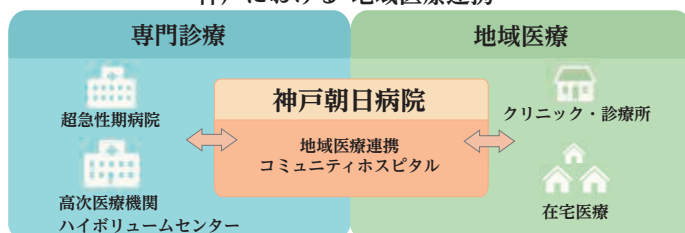
その調整の中核を担う**地域医療連携室**では、ご本人やご家族の思いをくみ取りながら、地域の多様な関係機関と連携を図り、安心して暮らし続けられる環境づくりを支えています。

また、外部医療機関からの各種検査予約も承っております。



☎外部医療機関専用ダイヤル:
078-612-5420(直通)

神戸における“地域医療連携”



訪問診療

神戸朝日病院では、通院が困難な患者様のために、医師が定期的にご自宅を訪問して診療を行う訪問診療を行っています。慢性疾患の管理、病状の変化への対応、緩和ケアなど、患者様お一人おひとりの状態に合わせた医療を提供しています。

当院および地域の訪問看護ステーションやケアマネジャー、介護事業所とも連携を図りながら、ご本人・ご家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる医療体制を整えています。



生活サポート・退院支援

神戸朝日病院では、疾患の治療にとどまらず、患者様の暮らし全体を見据えた支援を大切にしています。

管理栄養士による栄養指導に加え、病状に応じた食事を院内で調理・提供。栄養サポートチーム(NST)による栄養状態の評価、言語聴覚士による嚥下機能の確認と訓練、歯科衛生士による口腔ケアや歯科との連携にも積極的に取り組んでいます。

経口摂取が難しくなった場合には、経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)、腸瘻造設術、経皮経食道胃管挿入術(PTEG)、中心静脈ポート(CVポート)や末梢挿入型中心静脈カテーテル(PICC)の留置など、状態に応じた選択肢をご提示し、すべて院内で対応しています。

また、急性期から慢性期にわたり、病状や生活環境に応じて、理学療法士がリハビリテーションを実施しております。褥瘡ケアや機能回復訓練にも専門的に取り組み、日常生活を見据えた機能の維持・向上を目指しています。薬剤師による薬剤指導では、服薬内容や副作用、飲み合わせへの配慮を行い、安全で継続的な投薬治療を支援しています。

医療ソーシャルワーカーは、社会保障制度の案内や介護サービスの調整に加え、ご家族の思いにも寄り添いながら、退院後の生活設計をサポートします。かかりつけ医、訪問看護、ケアマネジャーなど地域の関係機関と連携し、退院後も安心して在宅療養を続けていただけるよう、きめ細かな支援を行っています。



24時間対応の訪問看護

“医療法人社団 秀英会”グループとして神戸朝日病院と情報を共有しながら24時間訪問看護体制を備えています。

住み慣れた地域での暮らしを大切に、神戸朝日病院はもちろん地域の医院やクリニックと連携しながら、チームで質の高い看護とケアを提供します。一人ひとりの病状や療養状況に応じて、その方らしさを尊重し、寄り添った支援を行っています。

また、急変時には主治医と迅速に緊急訪問を実施、必要に応じて当院への円滑な入院受け入れも可能です。LINE WORKSを利用したお問い合わせにも対応しています。



ご挨拶

“BE KOBE”という言葉は、震災を乗り越えた神戸のシンボルであり、「人のために力を尽くす」「挑戦する人を応援する」という思いが込められています。

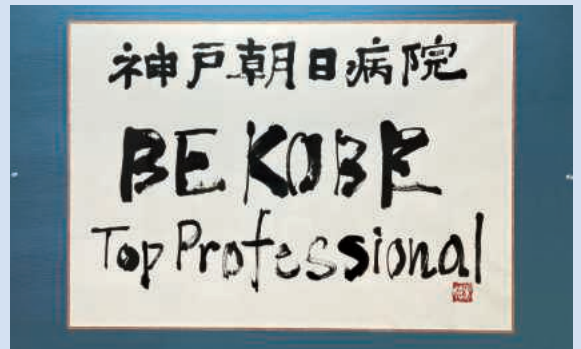
神戸朝日病院のミッションは、医療を通じて“BE KOBE”に貢献することです。

当院は“病気を治し、生活を支える”医療を実践する医療機関です。幅広い専門領域で質の高い診療を行うとともに、在宅医療・訪問看護・介護との連携にも注力し、高齢化が進む神戸において地域に根ざした包括的な医療を提供しています。急性期から慢性期、さらに退院後の暮らしに至るまで——患者様の人生に寄り添いながら、医療と生活の両面に継続的に関わっていくこと。それこそが私たちの目指す“治し支える医療”の本質です。

職員一人ひとりがプロ意識をもち、「この仕事が誰かの力になった」と実感できる瞬間を大切にしながら、柔軟さとチームの一体感を活かして前進し、地域にとって本当に必要とされる病院であり続けたいと考えています。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

神戸朝日病院 院長 金 秀基

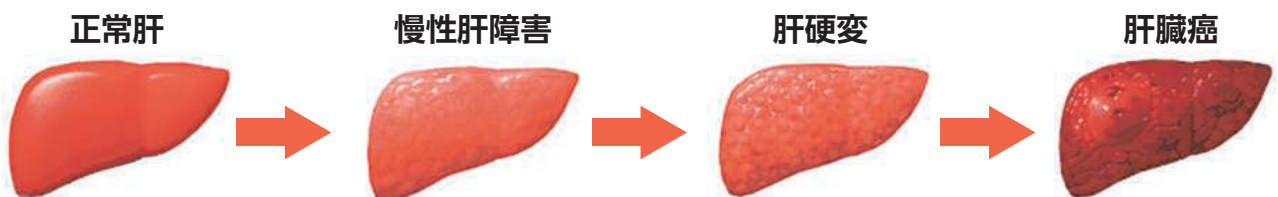


C型肝炎撲滅への取り組み

神戸朝日病院は、兵庫県の肝疾患専門医療機関として「C型肝炎撲滅」に取り組んでいます。C型肝炎は放置すると肝硬変や肝がんへと進行するリスクがあります。多くの場合、自覚症状が現れないため、**早期発見と早期治療**がきわめて重要です。ここ10年来のC型肝炎治療の進歩は目覚ましく、現在は約2-3か月錠剤を内服するだけで副作用なくほぼ完治する時代となっています。最新のガイドラインでは、**高齢者を含むすべてのC型肝炎の患者様**に対して抗ウイルス治療を行うことが推奨されています。また、国の肝炎医療費助成制度の適用により、患者様の自己負担は月額1～2万円程度です。

当院では、医師会や研究会での講演を通じて最新のC型肝炎診療情報を広く伝達するとともに、在宅診療を受けられている方や施設にご入居されている方など、これまでリニューアルされた肝疾患診療にアクセス機会がなかった高齢患者様へ情報提供を進めています。加えて、エリア自治体との連携強化や神戸電鉄広告などを活用した広報活動も行っています。**西神戸エリアには、まだまだ多くのC型肝炎罹患者がおられます。一人でも多くの患者様の治療につなげていけるように地域に根ざしたアプローチを継続してまいります。**

慢性肝疾患の自然経過



さまざまな分野の専門家が協力する チーム医療

専門診療と地域医療を両立するため、多職種が連携し患者様の治療とサポートを行います。

感染対策チーム ICT

患者様や職員を院内の様々な感染症から守るため、問題となる感染症の発生状況を把握し、適切な感染対策が行えるよう活動します。また抗生剤の適正使用のため情報提供や治療状況の確認など支援を行います。

医療安全対策チーム

インシデント・アクシデントの予防を目的とした情報共有と対策検討を行います。インシデント発生時の迅速な初動対応や傾向分析を担い、院内の「安全文化」のさらなる定着に努めます。

栄養サポートチーム NST

患者様が生涯安全に栄養摂取できるようサポートします。栄養科を中心に多職種で週1回のカンファレンスに加え、専属の言語聴覚士による嚥下機能評価、歯科衛生士による口腔ケアも行います。

運営ミーティング

毎日、全部署の所属長が集まり、連携の為に情報交換を行います。話し合われた内容はその日のうちに各スタッフへ伝えられるためスピード感のある連携が行われます。

骨粗鬆症対策リエゾンチーム

骨粗鬆症の予防と改善を行い、骨折防止を目的とした取組みを行います。また多職種で連携を取りながら、骨粗鬆症に対する適切な治療や治療を継続できる働きかけを行います。

褥瘡対策チーム

週2回、ベッドサイドで回診を行い、褥瘡発生の原因について理学療法士、看護師と個々に検討。治療のみならず、発生予防にも努めています。外科的対応を要する場合は、専門病院と連携し対応します。

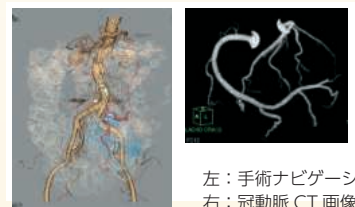
内視鏡

- ・上部消化管内視鏡検査（経口/経鼻）
- ・下部消化管内視鏡検査（日帰りポリープ切除対応も行います）
- ・内視鏡的逆行性胆管膵管造影術（ERCP）
- ・内視鏡的粘膜切除術（EMR）
- ・内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）
- ・超音波内視鏡（EUS）
- ・超音波内視鏡ガイド下穿刺吸引術（EUS-FNA）
- ・Interventional EUS（EUS-HGS、EUS-CDS、EUS-CD、EUS-rendezvous等）
- ・胃瘻（PEG）造設術

- 内視鏡専門医が検査・治療を行います。
- 患者様の苦痛軽減のため、ご希望に応じて鎮静剤を使用いたします。
- 上部・下部内視鏡検査を同日に施行可能です。
- 超音波内視鏡による胆膵領域の検査が可能です。
- 女性医師による内視鏡検査も行います。
- 神戸市胃がん健診で胃カメラ可能です。
- 神戸市大腸がん検診後の精密検査（下部内視鏡検査）が可能です。

CT

キヤノン製80列マルチスライスCTにて撮像しています。ハード面では、基本的な検査に加え、心臓（冠動脈）の検査をはじめ、広範囲を対象とした検査も短時間での撮影が可能となりました。ソフト面では、人工知能を用いた画像構築が可能となり、極めて少ない放射線量でも鮮明な画像が撮影できます。検査内容にもよりますが、被ばく量を最大で約10分の1にすることが可能です。造影検査においても、同様に少ない造影剤量でも鮮明な画像が取得できるため、副作用への安全対策として、最大で従来の半量での検査も行っています。腎臓が悪いと言われた方でも安心して検査をご依頼ください。

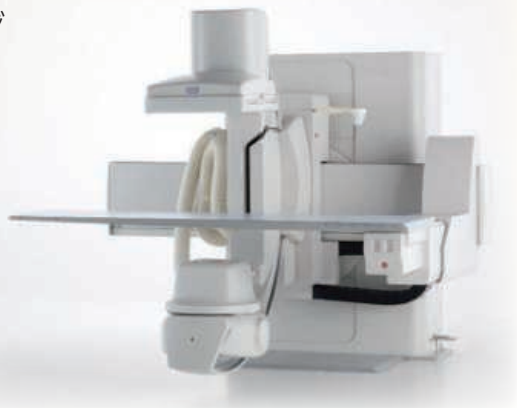


左：手術ナビゲーション CT 画像
右：冠動脈 CT 画像

IVR治療

キヤノン製多目的 X 線 TV システム Ultimax-i にて撮像しています。

- ・各種臓器の生検(肝臓、甲状腺、乳腺、肺、腎臓 他)
- ・肝動脈化学塞栓療法(TACE)
- ・ラジオ波／マイクロ波焼灼療法
- ・CV ポート留置術
- ・透析シャントPTA、血栓除去
- ・消化管静脈瘤の血管塞栓術(B-RTO)
- ・ドレナージ

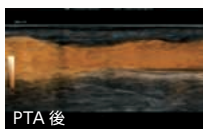
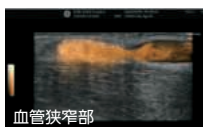


超音波エコー装置

GE製 超音波検査装置 LOGIQ E10にて撮像しています。

従来に比べ空間分解能とコントラスト分解能が向上し、より鮮明な画像を得ることができます。

また、SWE、UGAP解析ソフトを用いた肝脂肪や肝線維の数値評価により、脂肪肝や肝硬変に対してより正確な診断が可能です。



通常の超音波検査ではわからない小さな病変も、MRI 画像等と融合させることにより正確な同定ができます。

同様に肝生検等においても、より正確で安全な検査ができます。

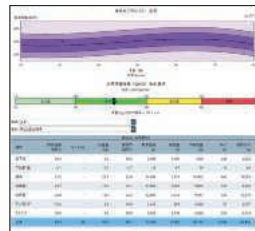
血管超音波検査に関しましては、より精度の高い画像の提供や血流評価が可能になったことから、狭窄部位の早期評価を行っています。特に透析患者様におきましては、比較的早い段階で経皮的血管形成術(PTA)治療判定が可能です。

人工透析室

従来の血液透析に加え、新たな治療方法であるオンライン HDF・I-HDFや持続緩徐式血液濾過透析法(CHDF)、腹水濾過濃縮再静注法(CART)、血漿交換療法にも対応しています。



骨密度測定装置



全身測定可能な機器を導入し、全身の骨密度を正確に測定可能です。また体組成表示機能を有し、からだ全体の筋肉・脂肪の分布も観察可能なため、骨密度だけでなく運動低下の原因となる筋肉量も併せて診断します。高齢者の骨折予防に大きく寄与する最新式機器です。

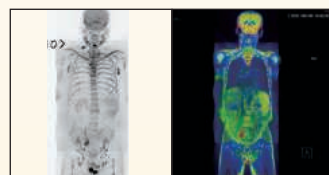


MRI

シーメンス製MRI装置(1.5T)にて撮像しています。

せまいと感じるMRI装置を少しでも開放的な空間となるよう70cmと広いガントリ(トンネル部)を採用し圧迫感を低減しながら検査が出来ます。

また、ベッド内部に受信コイルを実装しており、DWIBS(全身拡散強調画像)など全身を対象とした検査にも対応しています。



DWIBS画像



当院にて快適にお過ごしいただくために

- ① 24時間常駐の警備員を配置しています
- ② 一階ロビーにある売店で生活用品や衣料品、食品、新聞等を販売しています
- ③ 患者様や職員の憩いの場、本館2階「あさひガーデンテラス」はリハビリテーションにも活用されています
- ④ 衣類やタオルに加えティッシュ、歯ブラシ、シャンプーなどの日用品を含む入院セットとおむつセットが定額で利用でき、緊急時でも安心してご入院頂けます
- ⑤ 感染対策として一階トリアージ室と感染制御のための発熱者用診察室、全館非接触洗浄トイレ、病室に陰圧装置およびHEPAフィルタ搭載空気清浄機を設置しています
- ⑥ 全館Wi-Fiを完備しています



MRI・CT・骨密度検査・胃カメラ/大腸カメラのご予約は電話一本で承ります

神戸朝日病院では、地域の医療機関の先生方からの検査依頼に、迅速かつ柔軟に対応しています。当日検査もご相談ください。

地域医療連携室直通(☎078-612-5420) までお電話ただただで、予約日時の調整が完了します。撮影後は、画像データと読影報告書を速やかに返送いたします。画像検査のご相談や依頼について、どうぞお気軽にご連絡ください。

◆ 骨密度測定

◆ MRI

◆ CT

◆ 胃カメラ

◆ 大腸カメラ

健診のご案内

人間ドック基本コース（半日）

協会けんぽによる健診にさらに腹部エコーや腫瘍マーカーなど、より詳細な項目を追加した健診です。午前中に終了します。補助金を利用することはできませんが、生活習慣病が気になる方、定期的な“がん”のスクリーニングを希望される方、人間ドックや胃カメラを一度も受けたことの無い方に最適なコースです。

人間ドックの流れ(例)

- | | |
|-------|---|
| 9:00 | 受付
オリエンテーション
検便容器・問診表の回収、血圧測定
検尿、採血
内科診察 |
| 9:30 | 身体計測（身長・体重・腹囲）
腹部エコー
心電図、視力検査、聴力検査
胸部レントゲン、骨密度測定
体脂肪率測定 |
| 11:00 | 胃カメラ検査 |

協会けんぽの 生活習慣病予防健診

協会けんぽ加入のご本人が年一回、定期健診（法定健診）を受けられる時、**補助金を利用し**受けることができる健診です。通常の内容に加えて、胃カメラ、便潜血検査で胃がんと大腸がんのスクリーニングが、またコレステロールや糖尿病、肝機能のチェックで動脈硬化のリスクチェックが可能です。



協会けんぽの 特定健診+ミニドック

協会けんぽに加入されている方のご家族が特定健診を受けられる時に、がん検診などの検査項目を追加し、より充実した内容で受診できる健診です。検査内容は生活習慣病予防健診と同様で**補助金**が利用できます。



オプション検査

- ・低線量胸部CT
- ・頭部MRI
- ・大腸内視鏡検査
- ・動脈硬化検査

お申込み・お問合せ
健診係
☎078-612-5142

健診に関する
価格情報は
こちらから



医師紹介

理事長 金 守良 きむ すりやん

- 卒業 / 鹿児島大 (昭和50年卒)
- 専門領域 / 内科 肝臓内科 消化器内科
- 所属学会・専門資格
日本肝臓学会 専門医 指導医
日本消化器病学会 専門医 指導医
日本消化器内視鏡学会 専門医 指導医
日本内科学会 総合内科専門医 内科指導医 認定医
日本医師会認定 産業医 / 認知症サポート医
日本肝臓学会



肝炎から肝がんまでのトータルケアが私の仕事です。

副院長 佐々木 健一 ささき けんいち

- 卒業 / 京都大 (平成16年卒)
- 専門領域 / 内科 循環器内科
- 所属学会・専門資格
日本循環器学会 専門医 / 日本内科学会 総合内科専門医 認定医
ICD 制度協議会 インフェクションコントロールドクター



循環器内科とは心臓や血管に関する病気を診療する科です。超高齢社会となり、心不全の方は急激に増えています。息苦しい、胸苦しい、動悸、下肢がむくむなどの症状がおりの方はぜひご相談下さい。また、総合内科専門医として心臓以外の病気にもできる限り対応させていただきます。

外科部長 奥田 豊一 おくだ とよかず

- 卒業 / 大阪市立大 (平成2年卒)
- 専門領域 / 外科
- 所属学会・専門資格
日本外科学会 専門医 / 日本肝臓学会 専門医



当院では外科治療を担当しております。虫垂炎、胆石症、腹部ヘルニア（脱腸）をはじめ、胃がん、大腸がんに対する手術治療を、患者様に負担の少ない腹腔鏡下手術中心で行っています。また、乳がん、皮膚のできもの（粉瘤など）の切除もしております。手術以外の治療も含め、患者様、御家族様と相談しながら治療方針を決定していきますので、まずはご相談を。

腎臓内科部長 高見 勝弘 たかみ まさひろ

- 卒業 / 近畿大 (平成18年卒)
- 専門領域 / 内科 腎臓内科 高血圧症 血液浄化療法
- 所属学会・専門資格
日本腎臓学会 専門医 / 日本透析医学会 専門医
日本内科学会 総合内科専門医 認定医



透析や腎臓病治療を担当しております。腎機能障害や尿検査で異常を指摘された際には、一度ご相談ください。

医師 湯浅 佳菜子 ゆあさ かなこ

- 卒業 / 香川大 (平成20年卒)
- 専門領域 / 内科
- 所属学会・専門資格
日本医師会認定 産業医
日本内科学会 / 日本形成外科学会
日本褥瘡学会



病気になった時、本人はもちろん、ご家族も不安でいっぱいのことと思います。治療はもちろん、今後の生活のことなど、わからないことがあれば遠慮なく聞いてください。専門のスタッフも交えて一緒に考えていきましょう。

医師 緒方 裕基 おがた ゆうき

- 卒業 / 熊本大 (平成27年卒)
- 専門領域 / 内科 脳神経内科
- 所属学会・専門資格
日本神経学会 神経内科専門医
日本内科学会 認定内科医



脳卒中、認知症、パーキンソン病といった脳神経内科疾患の診療で皆様へのサポートができればと思っています。症状で「物忘れ」「頭痛」「手足の脱力、しびれ」「めまい」などあればご相談ください

院長 金 秀基 きん すぎ

- 卒業 / 京都大 (平成16年卒)
- 専門領域 / 内科 肝臓内科 消化器内科
- 所属学会・専門資格
日本肝臓学会 専門医 指導医 西部会評議員
日本消化器病学会 専門医 指導医 学会評議員 近畿支部評議員
日本消化器内視鏡学会 専門医
日本内科学会 総合内科専門医 内科指導医 認定医
日本肝臓学会 評議員 / 日本高齢消化器病学会 評議員



総合内科医としてどんな症状やご病気に対しても幅広く診療させていただきます。日本消化器病学会 専門医、日本肝臓学会 専門医、日本消化器内視鏡学会 専門医として高度専門医療も提供しております。併せて“脂肪肝外来”も行っておりますので、お気軽にご相談ください。

放射線科部長 小林 久人 こばやし ひさと

- 卒業 / 山口大 (昭和54年卒)
- 専門領域 / 放射線科
- 所属学会・専門資格
日本医学放射線学会 放射線診断専門医 研修指導医
日本核医学学会 専門医 PET 核医学認定医
日本インターベンショナルラジオロジー学会 IVR 専門医
日本乳がん検診精度管理中央機構 検診マンモグラフィ読影認定医



CT、MRI、USなどの画像診断と画像下治療（IVR）が専門です。画像診断は、全身のあらゆる疾患の診断になくてはならず、また、切らずに治すIVRは、肝がんなどの治療に威力を発揮します。縁の下の力持ち的な存在ですが、信頼される画像診断、IVRで皆様に貢献いたします。

整形外科部長 高藤 浩範 たかふじ ひろのり

- 卒業 / 大阪市立大 (平成14年卒)
- 専門領域 / 整形外科
- 所属学会・専門資格
日本整形外科学会専門医
日本整形外科学会認定リウマチ医
日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医



整形外科として、皆様の生活の質をすこしでも元気によりよくすごせることが一番の目的と考えています。医療だけでなく、介護なども含めて皆様の窓口になれるように、ご相談していただきたいと思います。

呼吸器内科部長 古郷 摩利子 こごう まりこ

- 卒業 / 京都大 (平成24年卒)
- 専門領域 / 呼吸器内科
- 所属学会・専門資格
日本呼吸器学会 指導医・専門医
日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医
日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門医
日本アレルギー学会 専門医 / 日本喘息学会 喘息専門医



咳が続く、痰が出る、息苦しさを感じるといった症状を専門に診療しております。呼吸器疾患の患者様は、しばしば他の病気を併せ持っていることが多いため、総合内科医として全身を考慮したトータルケアを目指してまいります。また、アレルギー疾患にも対応しておりますので、お困りの際はどうぞお気軽にご相談ください。

医師 藤井 友実 ふじい ゆみ

- 卒業 / 神戸大 (平成20年卒)
- 専門領域 / 内科 消化器内科
- 所属学会・専門資格
日本消化器病学会 専門医
日本消化器内視鏡学会 専門医 / 日本内科学会 認定内科医
日本肝臓学会 / 日本感染症学会 / 日本環境感染学会



消化器内視鏡検査も担当しています。常に患者様の立場に立って治療方針を考えるように心がけています。何でもお気軽にご相談ください。

医師 阪本 万規穂 さかもと まきほ

- 卒業 / 京都大 (令和2年卒)
- 専門領域 / 内科・消化器内科
- 所属学会・専門資格
日本消化器内視鏡学会
日本消化器病学会 / 日本内科学会 内科専門医



患者様にもご自身の病気についてご理解いただき、医療従事者と二人三脚でともに病気に立ち向かっていくことが重要だと考えております。また 内視鏡検査（胃カメラ・大腸カメラ）につきましては、不安や恥ずかしさを感じられる方も多くいらっしゃいます。小さな不安や疑問でも遠慮なくご相談ください。丁寧にお応えし、一人ひとりに寄り添った診療を通じて、安心して検査を受けていただけるよう努めてまいります。